

「岡山県統一ノーレジ袋デー」の概要

＊ ＊ 「ノーレジ袋デー」は、マイバッグ持参を呼びかける啓発運動です。 ＊ ＊

事業者と消費者・環境団体等、行政（県・市町村）とが協働して、22年6月から、毎月10日を「岡山県統一ノーレジ袋デー」と定めて、買い物の際に「レジ袋を受けとらないようにする運動」を展開し、レジ袋削減に対する県民意識の向上に取り組んでいます。

県では、家庭ごみを削減する取組のひとつとして、また県民一人ひとりが自らの生活を環境にやさしいエコ・ライフスタイルへと見直す「きっかけ」とするため、買い物の際にはマイバッグを持参し、レジ袋を受け取らないようにする「マイバッグ運動」を推進しています。

この運動の一環として、毎月10日を「岡山県統一ノーレジ袋デー」と定め、事業者と消費者・環境団体等、行政（県・市町村）との協働による「マイバッグ持参」の呼びかけを行い、より一層のレジ袋の削減に取り組んでいます。

<役割分担>

1 事業者の役割

- ・毎月10日の「ノーレジ袋デー」に、取組に参加するスーパーマーケット等の事業者が、お客様に対して、レジ精算時の「声かけ」等による啓発を行う。

（例）「今日はノーレジ袋デーです。マイバッグはお持ちですか？」

「レジ袋はご入り用ですか？」

※「声かけ」を行った上でお客様がレジ袋を必要とした場合には、レジ袋を提供する。

- ・店頭などに、のぼり旗、ポスター等を掲出して啓発する。

2 消費者・環境団体等の役割

- ・店頭などで、「声かけ」、「チラシ配り」などの啓発活動を行う。

3 行政（県・市町村）の役割

- ・広報誌やポスター等の啓発資材により広報・啓発する。（県・市町村）
- ・消費者・環境団体等が行う店頭啓発活動を支援する。（市町村）
- ・統一的な啓発資材（のぼり旗、ポスター等）を作成し、配布する。（県）
- ・事業者から報告されたレジ袋辞退率をとりまとめ公表する。（県）

※ この取組は、岡山県と岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議が事務局となり、事業者、消費者・環境団体等、行政（県・市町村）とが協働して実施するものです。